

出典『莊子』秋水篇 知道者必達於理：道ヲ知ル者ハ必ズ理ニ達ス



令和6年 夢想寿会

目 次

▶ 会長挨拶（小笠原宏志）	2	・ 第76回県民体育大会	
▶ 表彰受賞	3	・ 第63回東北・北海道対抗剣道大会	
・ 令和6年度剣道有効賞 横川吉男先生 盛岡市		・ 第16回都道府県対抗女子剣道優勝大会	
菊池長悦先生 遠野市		・ 第51回東北総合スポーツ大会	
▶ 大会結果	5	・ 第73回岩手県下剣道選手権大会	
[少年]	5	・ 全日本剣道選手権岩手県予選	
・ 第38回岩手県道場少年大会		・ 第36回岩手県民長寿体育祭	
・ 知事杯争奪第63回県下少年剣道大会		・ 第78回国民スポーツ大会	
・ 第51回岩手県スポ少剣道大会		・ 第72回全日本剣道選手権大会	
[中学校]	6	・ 第63回全日本女子剣道選手権大会	
・ 令和6年度岩手県中学校総合体育大会		・ 全日本都道府県対抗剣道優勝大会岩手県予選会	
・ 第51回岩手県中学校新人剣道大会		・ 全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会岩手県予選会	
[高等学校]	6	▶ 居合道	11
・ 第56回岩手県高校選抜大会		▶ 杖道	13
・ 第76回岩手県高等学校総合体育大会		▶ 女子委員会	13
・ 第67回岩手県高等学校新人剣道大会		▶ 夢想寿会	14
・ 全国高校選抜大会予選		▶ 学劍連	15
[一般]	8	▶ 支部だより（金ヶ崎町剣道協会）	15
・ 第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会		▶ 令和6年度剣道・居合道・杖道昇段者名簿	16

会長挨拶



岩手県剣道連盟

小笠原 宏志

陽春の候 会員の皆様にはますます健勝のこととお慶び申し上げます。昨年度も本連盟の活動に対し多大なご協力を賜りましたことに心から感謝申し上げます。

昨年は年明け早々、能登の大地震で驚かされました。半島の甚大な被害を報道で見て、東日本大震災を思い起こし、震災直後の三陸沿岸の惨状が脳裏に浮かびました。

石川県剣道連盟への支援については、理事長の野崎先生と相談し全剣連からの方針を待ち各協会に義援金のお願いすることいたしました。全協会から義援金が集まりましたが、特に東日本大震災の被災地となった沿岸各協会から多くの義援金が届けられました、自身が被災した時の恐怖や悲しさ、怒りなど、能登の被災者の苦痛を我がことのように受け止めた故と拝察しております。

岩手県内から集まりました義援金617,000円に連盟から33,000円を加え、総額650,000円を全剣連に届けたことを御報告いたします（各県の義援金は全剣連「剣窓」に掲載）。

令和7年度の各事業の日程は事務局や各協会の努力で無事確定し、4月26日の代議員総会で皆様に示すことができます。行事におきましては会場確保に苦慮しています。会場借用料や冷暖房費が高く連盟の経費を圧迫しかねない状況にあるからです。大会経費の節減を図るため、全日本選手権予選を昨年から男女同一日に実施としました。東北スポーツ大会との兼ね合いで選手には厳しい日程となりましたが、今後も同一日の実施を考えております。夏場の熱中症対策でも苦慮しております。県営武道館には冷房施設がついていないことや、県内で冷房のある体育館は限られていることから他の競技団体との兼ね合いもあり、会場確保が厳しい状況です。特に心配されたのは8月の県下剣道選手権大会と全日本選手権予選ですが、花巻市剣道協会の御尽力により花巻市総合体育館をお借りすることができ安堵しております。本来なら県都盛岡の県営武道館を中心に活動すべきですが、武道館の使用料金や暖房費が高いこと、冷房施設がないことで、盛岡市武道館や盛岡以外の会場利用が多めになっておりますことを御理解いただきますようお願いいたします。

昨年度の各賞についてはこの「知道」に掲載されますが、少し触れさせていただきます。まずは、菅崎吉雄先生（範士八段）です。日本スポーツ協会（元日本体育協会）から日本スポーツグランプリを受賞されました。永年にわたり競技を続け成果を上げ、今なお指導を続けておられることに対する表彰と聞いております。全国で10名の受賞のようです。また、全剣連の有功賞は県道場連盟会長の菊池長悦先生（教師七段）と横川吉男先生（居合道教士七段）が受賞されました。

菅崎先生は現在87歳で晨武館において毎日稽古を続けておられます。

横川先生は故三浦正雄先生（居合道範士八段）に師事され居合道をはじめられ、現在97歳。現役の産科医として医業に携わられ、居合の大会には必ず出席して後輩の指導に当たられております。私たちの範となる先生方であります。

三人の先生方に対し、県剣道連盟の会員の皆様と共に心からお祝いを申し上げたいと思います。

最後に、少子化に伴う少年剣士の減少傾向が続いております。自身の稽古と共に少年剣士の獲得に尽力いただきますようお願いいたします。併せて稽古中の事故防止について特段の注意を払うことと、パワハラ・セクハラなど指導者として又剣道人として、あってはならない恥すべき行為であることを胆に銘じて指導にあたっていただきますよう強くお願いし、あいさつといたします。

表彰受賞

全日本剣道連盟有効賞を受賞して

横川吉男

昨年11月全日本剣道連盟より、有功賞を戴き、唯々感激の極みです。

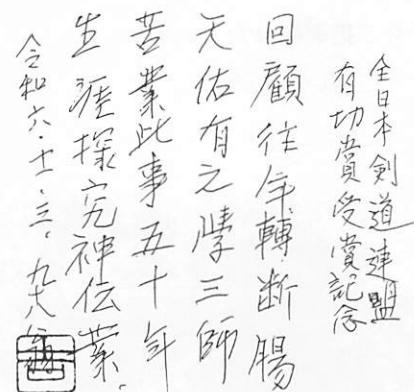
これ一重に小笠原県連会長先生始め皆様の推選の賜であります、衷心より篤く御礼申し上げます。

扱て何が有功賞になったかと考えますとき、唯一無想神伝流高段者研究会の会長（三代目）を10年余り勤めさせていただいたことだと思われました。現在迄居合道八段合格3名、六・七段合格10数名になっております。

小生中学2年（15才福島県立安積中学校、郡山市）の時、剣道二段の審査にのぞんだ際小島亀太郎先生（当時警視庁剣道師範）の居合を拝見（今思えば夢想神伝流初伝・大森流）。自分も何時かは、何時かはと…、それから38年を経て、友人村井軍一君（盛岡産婦人科医）に誘われ三浦正雄先生（正修館・盛岡）、檀崎友彰先生（研修館・東京）、松峯達男先生（友信館・山形天童市）から指導をいただき無想神伝流居合を修行しております。現在居合道教

士七段、無想神伝流居合道免許皆伝をいただいております。

修業中、心に残る言葉が3つあります。その一つは檀崎先生（総家）の言葉：居合で最も大切なことは臨機応変の体捌きということ。二つ目は、第一次南極越冬観測隊長、京大教授某の言葉：指導者は10のうち7つは叱っても良いが、3つは讃めてやれということ。三つ目は山本五十六海軍大将語録：やつて見せ、説いて聞かせてやらせてみ讃めてやらねば人は動かぬということです。



令和6年度剣道有効賞
横川吉男先生

剣道有効賞を受賞して

菊 池 長 悅

この度は、全日本剣道連盟より名誉ある有功賞を頂き、身に余る光栄であります。

これもひとえに岩手県剣道連盟会長小笠原宏志先生はじめ多くの先生方のお教えの賜物と心から感謝申し上げます。

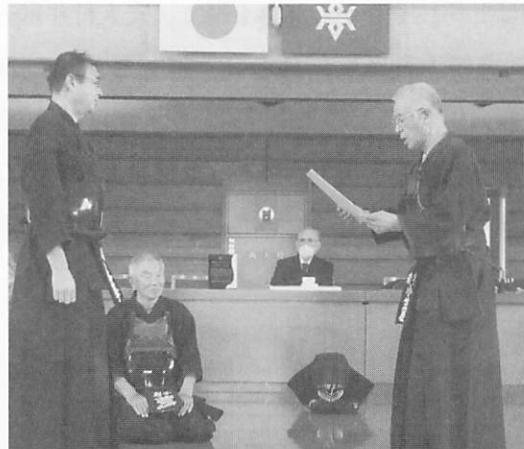
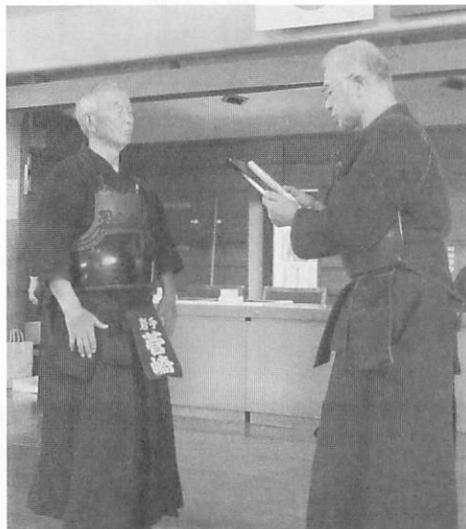
中学から剣道を始めましたが、最初は高校OBに教わりました。中三の時、遠野高等学校に赴任された故駒井元先生からご指導をいたしましたことで、今の自分があると思います。

地元に帰り、スポーツ少年団を立ち上げ五十年。子ども達の成長と共にいつの間にか歳を重ねての昨今ですが、この賞を励みとして今しばらく剣道に関わらせていただければと思います。

今後ともご指導賜りたくお願ひいたします。誠にありがとうございました。



令和6年度剣道有効賞
菊池 長悦 先生



令和6年度少年剣道教育奨励賞
水沢佐倉河剣道スポーツ少年団

第19回日本スポーツグランプリ(日本スポーツ協会)

菅崎吉雄名誉会長が受賞されました。

本賞は、長年にわたりスポーツを実践するとともに、広く国民に勇気や感動を与え、顕著な功績をあげられた中高年齢層の個人やグループを対象に顕彰しています。今回は全国で10名が受賞しました。

菅崎 吉雄 (かんざき よしお) (男) 86歳 岩手県 剣道 68年 顕彰区分(1)

高校2年生から剣道を始め、68年余りの長きにわたり、剣道の修練に励んできた。

教員として生徒を指導し、県大会で優勝させるなど指導者としての頭角を現し、自らも数多くの大会に出場し、国民体育大会では2回入賞、全国教員剣道大会では団体の部3位、個人の部では優秀選手賞受賞を果たし輝かしい成績を残している。

また、2001年に剣道の最高位である剣道八段位に合格、2016年には剣道範士の称号を授かった。

現在も自宅近くに建設した剣道場で週6回の稽古では欠かさず防具を身に付け、子どもたちの竹刀を受け、教え子たちと対等に剣を交えながら、自身の稽古と後進の指導を行うなど真摯に活動を続けている姿は称賛に値する。(協会HPより)

大会結果

少年

▶第38回岩手県道場少年剣道大会

- ・期日 令和6年5月6日(月)
- ・会場 岩手県営武道館

○ 小学生団体

- 優勝 晨武館A
- 準優勝 盛岡仙北剣道スポーツ少年団A
- 第3位 山田齊心館A
- 第3位 北上警察署さくら館A

○ 中学生団体

- 優勝 新明館橋市道場A
- 準優勝 不岐館A
- 第3位 晨武館A
- 第3位 盛岡西警察署もりにし剣道教室A

○ 小学生男子個人

- 優勝 佐藤 蒼生(新明館)
- 準優勝 藤田 琉煌(晨武館)

○ 小学生女子個人

- 優勝 菊池 真心(齊心館船越)
- 準優勝 小保 内夢(南風館)

○ 中学生男子個人

- 優勝 藤原 晃成(盛岡中央)
- 準優勝 井橋宗士郎(一戸剣道スポーツ少年団)

○ 中学生女子個人

- 優勝 千葉 妃(新明館橋市道場)
- 準優勝 小保内 翼(南風館)

▶知事杯争奪第63回岩手県下少年剣道大会

- ・期日 令和6年7月6日(土)
- ・会場 花巻市総合体育館

○ 小学生団体戦(56チーム)

- 優勝 山田齊心館A
- 準優勝 新明館橋市道場
- 第3位 晨武館A
- 第3位 さくら館A

○ 中学生男子団体戦(55チーム)

- 優勝 黒石野中学校
- 準優勝 花巻中学校
- 第3位 滝沢南中学校

第3位 一戸中A

○ 中学生女子団体戦(42チーム)

- 優勝 新明館橋市道場
- 準優勝 花巻中A
- 第3位 大宮中学校
- 第3位 福岡中A

▶第51回岩手県スポーツ少年団剣道大会

- ・期日 令和6年11月23日(土・祝)
- ・会場 岩手県営武道館

○ 小学校団体戦

- 優勝 北上警察署剣道「さくら館」スポーツ少年団
- 準優勝 新明館橋市道場スポーツ少年団
- 第3位 山田齊心館剣道スポーツ少年団
- 第3位 盛岡西警察署もりにし剣道スポーツ少年団

○ 小学4年生以下

- 優勝 渡邊妃夏美(もりにし)
- 準優勝 道上 吾(晨武館)
- 第3位 堀合 優光(齊心館)
- 第3位 菊池 莉心(齊心館)

○ 小学5・6年生

- 優勝 藤田 琉煌(晨武館)
- 準優勝 藤原 友信(さくら館)
- 第3位 菊池 真心(齊心館)
- 第3位 佐藤 蒼生(新明館)

○ 中学生男子

- 優勝 岩館感太郎(新明館)
- 準優勝 佐藤 愛星(南城)
- 第3位 清水 隆心(一戸)
- 第3位 吉田 圭佑(新明館)

○ 中学生女子

- 優勝 高藤友佳理(盛岡仙北)
- 準優勝 田村 夢奈(見前)
- 第3位 野原 飛鳥(もりにし)
- 第3位 千葉 都花(盛岡仙北)

中学校

▶令和6年度岩手県中学校総合体育大会

- 期日 令和6年7月13(土)日～14日(日)
- 会場 北上総合体育馆

○ 男子団体

優 勝 花巻中学校
準優勝 黒石野中学校
第3位 滝沢南中学校

○ 女子団体

優 勝 花巻中学校
準優勝 滝沢南中学校
第3位 福岡中学校

○ 男子個人

優 勝 繼枝 錬(花巻)
準優勝 青柳 楓悟(黒石野)
第3位 藤原 晃成(滝沢南)
第3位 青柳 瑞悟(黒石野)

○ 女子個人

優 勝 小保内 翼(一関)
準優勝 千葉 姫(大宮)
第3位 木村 美瑚(城西)
第3位 八重樫颯希(城西)

▶令和6年度岩手県中学校新人剣道大会

- 期日 令和6年11月16(土)日～17日(日)
- 会場 岩手県営武道館

○ 男子団体

優 勝 花巻中学校
準優勝 黒石野中学校
第3位 一戸中学校

○ 女子団体

優 勝 江刺第一学校
準優勝 福岡中学校
第3位 花巻中学校

○ 男子個人

優 勝 阿部 恵太(花巻)
準優勝 安部 秀彪(江刺第一)
第3位 加賀 勇陽(花巻)
第3位 佐藤 愛星(南城)

○ 女子個人

優 勝 高橋友佳理(下小路)
準優勝 千葉 都花(仙北)
第3位 菊地 美沙(滝沢)
第3位 藤田 結衣(花巻)

高等学校

▶第56回岩手県高等学校選抜剣道大会

- 期日 令和6年5月12(日)
- 会場 岩手県営武道館

○ 男子団体

優 勝：盛岡南高等学校
準優勝：盛岡第四高等学校

準決勝

○ 盛岡四 1人残し 宮古
○ 盛岡南 1人残し 花巻北

決勝

盛岡南 4 - 2 盛岡四
山 口 一メメ樋 口
佐々木 一メコ樋 口
福 田 ド一 樋 口
福 田 コ一 阿 部
福 田 メーメ 内 山
西 山メコ一 長 沢
西 山コメーメ 千 葉

優秀選手

及川 春斗(宮古)
石沢優之介(花巻北)

○ 女子団体

優 勝：盛岡白百合学園高等学校
準優勝：福岡高等学校

準決勝

○ 盛岡白百合 4人残し 一関修紅
○ 福岡 4人残し 花巻北

決勝

白百合 2 - 0 福岡
広 谷 コーメ 井橋沙
高 橋 メーコ 工 藤
盛 合 メー 小 野
盛 合 一 中 野
日 下メーメ 井橋日

優秀選手

浅岡 莉愛(盛岡白百合)
工藤 心優(福岡)
上澤咲千華(花巻北)

▶第76回岩手県高等学校総合体育大会

- 期日 令和6年5月24日(金)～26日(日)
- 会場 岩手県営武道館

○ 男子団体

- 第1位 花巻北(3勝)
(3年ぶり7回目)
- 第2位 宮古(2勝1敗)
- 第3位 盛岡南(1勝2敗)
- 第3位 盛岡市立(3敗)

○ 女子団体

- 第1位 白百合(3勝)
(4年連続6回目)
- 第2位 福岡(2勝1敗)
- 第3位 花巻北(1勝2敗)
- 第3位 盛岡北(3敗)

○ 男子個人

- 第1位 山崎高太郎(宮古)
- 第2位 上澤虎ノ介(盛岡南)
- 第3位 仁昌寺恒(盛岡一)
- 第3位 鈴木琥太郎(盛岡南)

○ 女子個人

- 第1位 橋場円(盛岡一)
- 第2位 盛合渚(白百合)
- 第3位 畠山凜穂(白百合)
- 第3位 井橋沙良(福岡)

▶第67回県下高等学校新人剣道大会

- 期日 令和6年11月8日(金)～9日(土)
- 会場 花巻市総合体育館

○ 男子団体戦

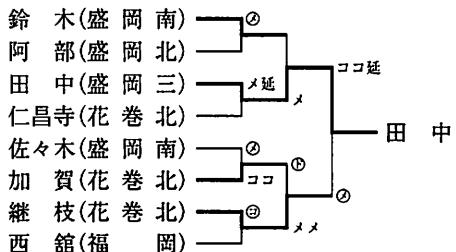
- 第1位 花巻北高等学校
(2年ぶり5回目)
- 第2位 盛岡南高等学校
- 第3位 一関修紅高等学校
- 第3位 江南義塾高等学校

○ 女子団体戦

- 第1位 白百合学園高等学校
(2年連続7回目)
- 第2位 福岡高等学校
- 第3位 盛岡北高等学校
- 第3位 花巻北高等学校

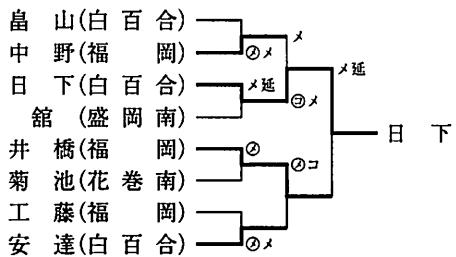
○ 男子個人戦

- 第1位 田中諒哉(盛岡三)
- 第2位 繼枝陸(花巻北)
- 第3位 鈴木琥太郎(盛岡南)
- 第3位 加賀忍武(花巻北)



○ 女子個人戦

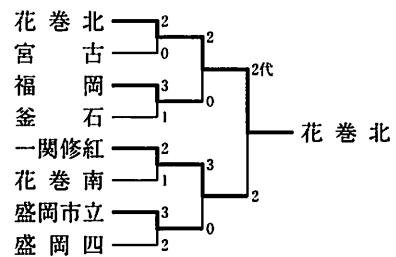
- 第1位 日下愛梨(白百合)
- 第2位 井橋沙良(福岡)
- 第3位 中野寧音(福岡)
- 第3位 安達愛乃(白百合)



▶全国高校選抜大会岩手県予選

- 期日 令和7年1月25日(土)
- 会場 岩手県営武道館

○ 男子団体戦



(決勝)

花巻北 2(代) - 2 一関修紅

- | | | | |
|----|-----|-----|-----|
| 先鋒 | 加賀 | ドー | 小保内 |
| 次鋒 | 菅崎 | 一メ | 鈴木 |
| 中堅 | 仁昌寺 | メーメ | 新田 |
| 副将 | 小原 | 一メメ | 佐々木 |
| 大将 | 継枝 | メコ一 | 高島 |
| 代表 | 継枝 | メー | 佐々木 |

○ 女子団体戦



(決勝)

	福岡 1(代)	-	1	白百合
先鋒	工藤	メーメ	浅岡	
次鋒	五日市	コー	斎藤	
中堅	鳥居	メーメ	廣谷	
副将	井橋	-	日下	
大将	中野	-	安達	
代表	井橋	コー	日下	

剣道の全国高校選抜県予選は25日、盛岡市の県営武道館で行われ、男子団体は花巻北、女子は福岡が制した。男女の優勝校は3月の全国大会（愛知県春日井市）に出席する。

一 般

▶第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

- 期日 令和6年4月29日(月)
- 会場 エディオンアリーナ大阪
(大阪府立体育会館)

1回戦 岩手2-1香川

2回戦 岩手1-4千葉

▶第76回県民体育大会

- 期日 令和6年6月9日(日)
- 会場 岩手県営武道館

団体戦

○ 男子団体

優勝	滝沢市A
準優勝	二戸市
第3位	滝沢市B
第3位	盛岡市A

○ 女子団体

優勝	盛岡市A
準優勝	盛岡市B
第3位	花巻市A
第3位	宮古市

男子個人戦

○ 25歳以下

優勝	山口 新太 (花巻市)
準優勝	遠藤 剛 (盛岡市)

第3位 戸田 陸斗 (二戸市)

第3位 青木 志光 (花巻市)

○ 25歳1日以上35歳未満

優勝 菅野 隆介 (二戸市)

準優勝 岩崎悠二郎 (二戸市)

第3位 米田 匠友 (滝沢市)

第3位 佐々木直也 (盛岡市)

○ 35歳1日以上45歳未満

優勝 古館 将 (宮古市)

準優勝 白鳥 卓也 (紫波町)

第3位 松沢 航 (滝沢市)

第3位 鈴木 次彦 (滝沢市)

○ 45歳1日以上55歳未満

優勝 八重樫龍士 (花巻市)

準優勝 菅崎 豪 (花巻市)

第3位 井橋 祐樹 (二戸市)

第3位 青木 貞志 (花巻市)

○ 55歳1日以上以上

優勝 遠藤 岳 (盛岡市)

準優勝 安達 康一 (花巻市)

第3位 菊地 裕 (宮古市)

第3位 猫塚 篤志 (花巻市)

女子個人戦

○ 30歳以下

優勝 高橋 茉生 (盛岡市)

準優勝 伊藤 愛菜 (花巻市)

第3位 高橋 佑実 (盛岡市)

第3位 鈴木 優子 (盛岡市)

○ 30歳以上40歳未満

優勝 金田一裕美 (宮古市)

準優勝 藤澤 琴日 (盛岡市)

第3位 金濱 恵子 (盛岡市)

第3位 青柳 彩子 (盛岡市)

○ 40歳以上

優勝 繼枝 郁美 (花巻市)

準優勝 伊藤 由美 (花巻市)

第3位 塚本 久美 (花巻市)

第3位 前川 貴子 (滝沢市)



▶第63回東北・北海道対抗剣道大会

- 期日 令和6年7月7日(日)
- 会場 北ガスアリーナ札幌

優秀選手賞

東北軍・中堅 金田一裕美

優秀試合賞・大将戦

東北軍・大将 安達 慶一

(試合結果)

女子団体戦

中堅 金田一裕美ツメー 審金由里香 (札幌南)

男子団体戦

21将 佐々木直也 一メメ川上 正悟 (月形)
19将 菅野 隆介 一メ 古屋 将 (札幌南)
12将 荒井 健介 一コメ渋谷 侑己 (札幌東)
5将 八重樫龍士 一メ 中田 幸直 (札幌南)
大将 安達 慶一(引分け)岩橋 亮典 (札幌東)

○ 女子の部

- 優勝 新明館B
- 準優勝 新明館A
- 第3位 岩手県警察B
- 第3位 岩手県警察A

○ 壮年の部

- 優勝 滝沢市
- 準優勝 盛岡新明館
- 第3位 奥州市剣道協会
- 第3位 花巻市武徳殿



男子団体1部：岩手県警察A

▶第16回都道府県対抗女子剣道優勝大会

- 期日 令和6年7月15日(日)
- 会場 日本武道館

1回戦 岩手 2 - 5 宮崎

▶第51回東北総合スポーツ大会

- 期日 令和6年8月24日(土)
- 会場 秋田県立武道館

少年男子 5位
少年女子 5位
成年男子 2位
成年女子 6位



男子団体2部：山田町剣道協会

▶第73回岩手県下剣道選手権大会

- 期日 令和6年8月25日(日)
- 会場 岩手県営武道館

○ 男子団体1部

優勝 岩手県警察A
準優勝 宮古剣道協会
第3位 花巻市剣道協会A
第3位 盛岡少年刑務所



女子の部優勝：新明館B

○ 男子団体2部

優勝 山田町剣道協会
準優勝 軽米雁舞館
第3位 花巻平成館
第3位 花巻市剣道協会B

▶全日本剣道選手権岩手県予選

- 期日 令和6年8月25日(日)
- 会場 岩手県営武道館

○ 全日本選手権予選

優勝 古館 将 (宮古市)
準優勝 菅野 隆介 (二戸市)
第3位 山口 新太 (花巻市)
第3位 高橋 稜磨 (岩手県警察)

○ 全日本女子選手権予選

優勝 藤澤 琴日 (盛岡白百合)
準優勝 レヴィン小倉名峰美 (花巻市)
第3位 高橋 茉生 (盛岡白百合)
第3位 伊藤 愛菜 (花巻市)



優勝：古館 将
(宮古市)



優勝：藤澤 琴日
(盛岡白百合)

▶ 第36回岩手県民長寿体育祭

- 期日 令和6年9月8日(日)
- 会場 岩手県営武道館

70歳未満

優勝 海端 秋彦
準優勝 杉田 幸雄
第3位 澤田 徳伸
第3位 市野川直樹

70歳以上

優勝 欠端 學
準優勝 佐藤 尚
第3位 藤田 聖樹
第3位 佐藤 隆俊

▶ 第78回国民スポーツ大会

- 期日 令和6年9月28日(土)～9月30日(月)
- 会場 神埼中央公園体育館

成年男子

1回戦 岩手2-1島根
2回戦 岩手0-2神奈川

▶ 第72回全日本剣道選手権大会

第63回全日本女子剣道選手権大会

- 期日 令和6年11月3日(日)
- 会場 日本武道館

古館 将 ードツ 豊田 龍介 (広島)

藤澤 琴日 一メメ 佐藤みのり (東京)

▶ 全日本都道府県対抗剣道優勝大会

岩手県予選会

- 期日 令和7年1月26日(日)
- 会場 盛岡市立武道館

○ 先鋒の部

優勝 鈴木琥太郎 (盛岡南高等学校)
準優勝 田中 諒哉 (盛岡第三高等学校)
第3位 繼枝 陸 (花巻北高等学校)
第3位 仁昌寺 崇 (花巻北高等学校)

○ 次鋒の部

優勝 青木 志光 (花巻市)
準優勝 田口 泰輝 (北上市)
第3位 戸田 陸斗 (二戸市)
第3位 吉澤 光貴 (花巻市)

○ 五将の部

優勝 水澤 玲弥 (久慈市)
準優勝 梶館 龍 (盛岡市)
第3位 岩崎悠二郎 (二戸市)
第3位 花坂珠希弥 (山田町)

○ 中堅の部

優勝 菅野 隆介 (二戸市)
準優勝 山口 新太 (花巻市)
第3位 古館 将 (宮古市)

○ 三将の部

優勝 黒澤 剛 (岩手県警察)
準優勝 高橋 稔磨 (岩手県警察)
第3位 米田 匠友 (岩手県警察)
第3位 菊池 初男 (岩手県警察)

○ 副将の部

優勝 岩崎龍一郎 (二戸市)
準優勝 花崎 和博 (山田町)
第3位 菊池 真吾 (山田町)
第3位 堀合 竜也 (山田町)

○ 大将の部

優勝 佐々木大介 (盛岡市)
準優勝 吉田 豊 (盛岡市)

▶ 全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

岩手県予選会

- 期日 令和7年1月26日(日)
- 会場 盛岡市立武道館

○ 先鋒の部

優勝 井橋 沙良 (福岡高等学校)

準優勝 日下 愛梨（盛岡白百合学園高等学校）
第3位 中野 寧音（福岡高等学校）
第3位 安達 愛乃（盛岡白百合学園高等学校）

○ 次鋒の部

優 勝 レヴィン小倉名峰美（花巻市）
準優勝 菊地 梨緒（宮古市）
第3位 鈴木 優子（盛岡市）
第3位 高橋 茉生（盛岡市）

○ 五将の部

優 勝 高槻 佑実（岩手県警察）
準優勝 小野寺 葵（盛岡市）
第3位 高田 桃奈（盛岡市）
第3位 阿部 千乃（岩手県警察）

○ 三将・中堅の部

優 勝 金田一裕美（宮古市）

○ 大将の部

優 勝 遠藤 聖子（盛岡市）

居合道

令和6年度居合道部会の活動は以下の通りです。

【居合道】

2月に奈良県の県立高校で発生した刺傷事故は、居合指導上の危険性について改めて考えさせられるものとなりました。通常の稽古では高段者は模擬刀ではなく、真剣を使って稽古を行っているのが実状です。以前、師匠から技を習得する際に真剣を用い、そして刀に対する畏敬の念を持って接することが武道としての居合道には大切な心がけであることを教えられました。さらに体調が優れない場合には、直ちに刀を収めて稽古を終えるようにとの指導を受けました。

居合道部会でもこの事故を受けて、注意喚起を行いました。普段の稽古は十分に間合いを確保して稽古を行いますが、講習会などでは多人数になることが多く、刀の取り扱いには特に注意を払うとともに、指導に当たっては、模擬刀もしくは木刀を用いることを徹底しております。今後とも安全に留意しての講習会を心がけますので、居合に興味のある方は気軽にご参加ください。なお、9月に開かれた東北剣道連盟居合道部会の理事会において、東北居合道大会の4段の部に参加する選手は、真剣ではなく模擬刀での使用を認めるとの決議がなされました。

昨年に引き続き小野八段による高段位受審者を対象とした居合道講習会を開催し、11月に六・七段で2名の合格者が出来ました。合格を目指して日々努力なされた結果です。本当におめでとうございます。

○ 横川吉男先生の全日本剣道連盟有功賞受賞

全日本剣道連盟の有功賞は「剣道の発展、普及に尽力された功績に対し贈られる賞」で、平成7年（1995年）の初年度には岩手県から（故）谷藤新吉先生が受賞されております。その後、昨年までの28年間に、岩手からは23名の方が受賞されています。

今年度は『横川吉男先生』が岩手の居合道では初

めての受賞ということで、これまでのご指導に感謝申し上げますとともに心よりお祝い申し上げます。

○ 第50回県下居合道大会

令和6年8月3日(土) 盛岡市立武道館

◇小学校2・4年生の部

第一位・工藤 稜誠（本宮小）
第二位・小野旺志郎（日詰小）

◇小学校5年生の部

第一位・角掛 竣生（飯岡小）
第二位・西田倫太朗（向中野小）

◇小学校6年生の部

第一位・平澤 樹（青山小）
第二位・高田 陸人（本宮小）
第三位・菊池 岳（千厩小）

◇中学校男子1年無段の部

第一位・宮野 恵友（飯岡中）
第二位・小野寺福之介（千厩中）

◇中学校男子2年無段の部

第一位・藤原 優飛（大宮中）
第二位・細谷地 吾（大宮中）
第三位・日沢 旭洋（大宮中）

◇中学校男子3年無段の部

第一位・藤本 大輝（千厩中）
第二位・佐々木英太（河南中）
第三位・高田 健人（大宮中）
第三位・吉田 英治（大宮中）
敢闘賞・藤本シユウ（千厩中）

◇中学校男子初二段の部

第一位・宮野 優誠（飯岡中）
第二位・工藤航士朗（大宮中）

◇中学女子の部

第一位・佐々木小和（飯岡中）
第二位・小笠原彩羽（見前南中）
第三位・山田 蓮夏（飯岡中）

◇高校1年無段の部

第一位・阿部 龍二 (江南義塾盛岡)
第二位・山崎 武蔵 (江南義塾盛岡)
第三位・熊谷 健太 (江南義塾盛岡)
第三位・白澤 龍雅 (江南義塾盛岡)
敢闘賞・八幡 侑晟 (江南義塾盛岡)

◇高校2年無段の部

第一位・後藤 知里 (黒沢尻北高)
第二位・熊谷 優 (盛岡スコア高)
第三位・伊藤 雪乃 (黒沢尻北高)

◇高校初段の部

第一位・村松 琉介 (盛岡中央高)
第二位・針生 清圓 (江南義塾盛岡)
第三位・及川 利仁 (江南義塾盛岡)
第三位・佐々木彩羽 (江南義塾盛岡)

◇高校二段の部

第一位・宮野 英寿 (盛岡市立高)
第二位・田沼 悠夢 (江南義塾盛岡)
第三位・鈴木 優里 (盛岡中央高)

◇無・二段の部

第一位・石川さと美 (正修館)
第二位・小向麻依子 (正修館)
第三位・小野寺佳代 (千厩愛宕小野道場)

◇三段の部

第一位・高橋 祐穂 (岩手保健医療大)
第二位・鈴木 純 (正修館)

◇四段の部

第一位・廣田 悠人 (正修館)
第二位・中野幸二朗 (正修館)
第三位・松下 昌広 (正修館)

◇五段の部

第一位・菊池 雅樹 (飯岡居合道部会)
第二位・軍司 尚宏 (滝南居合道稽古会)
第三位・福原 和哉 (コミスポ東厨川)

◇六段の部

第一位・岡田 泰章 (豊間根鍊成会)
第二位・川村 正文 (飯岡居合道部会)
第三位・齋藤 學 (正修館)

○ 第52回東北居合道大会

令和6年9月15日(日) 伊達体育馆 (福島県)

監督 中村 壽夫

七段の部 三浦由紀夫、切田 望

六段の部 岡田 泰章、川村 正文

五段の部 菊池 雅樹 (第二位)、福原 和哉

四段の部 松下 昌広、廣田 悠人

三段の部 高橋 祐穂、鈴木 純

県対抗団体戦の部 第三位

○ 第59回全日本居合道大会

令和6年10月19日(土) 東京武道館 (東京都)

監督 小野 順

七段の部 切田 望 (1回戦)

六段の部 岡田 泰章 (2回戦)

五段の部 菊池 雅樹 (1回戦)

○ 第7回岩手県下居合道三浦正雄杯鍊成大会

令和6年12月7日(土) 盛岡市立武道館

◇小学校四年生の部

最優秀演武賞・小野旺志郎 (日詰小)

優秀演武賞・工藤 稔誠 (本宮小)

◇小学校五年生の部

最優秀演武賞・角掛 竣生 (飯岡小)

優秀演武賞・中村 水紀 (飯岡小)

◇小学校六年生の部

最優秀演武賞・高田 陸人 (本宮小)

優秀演武賞・菊池 岳 (千厩小)

◇中学校無段の部

最優秀演武賞・中村 光 (飯岡中)

優秀演武賞・日沢 旭汎 (大宮中)

敢闘賞・佐々木英太 (河南中)

◇中学校初段の部

最優秀演武賞・宮野 恵友 (飯岡中)

優秀演武賞・藤原 優飛 (大宮中)

敢闘賞・工藤航士朗 (大宮中)

◇高校無段の部

最優秀演武賞・阿部 龍二 (江南義塾盛岡)

優秀演武賞・白澤 龍雅 (江南義塾盛岡)

敢闘賞・山崎 武蔵 (江南義塾盛岡)

敢闘賞・八幡 侑晟 (江南義塾盛岡)

敢闘賞・熊谷 健太 (江南義塾盛岡)

◇高校初段の部

最優秀演武賞・村松 琉介 (盛岡中央高)

◇高校二・三段の部

最優秀演武賞・宮野 英寿 (盛岡市立高)

優秀演武賞・鈴木 優里 (盛岡中央高)

◇無段の部

最優秀演武賞・佐々木尚之 (正修館)

優秀演武賞・菊池 真夏 (正修館)

◇初・二段の部

最優秀演武賞・宮野 恵 (飯岡居合道部会)

優秀演武賞・小野寺佳代 (千厩愛宕小野道場)

◇三段の部

最優秀演武賞・高橋 祐穂 (岩手保健医療大)

優秀演武賞・三浦 叶多 (弘前大学)

◇四段の部

最優秀演武賞・軍司江利子 (滝南居合道稽古会)

優秀演武賞・中野幸二朗 (正修館)

◇五段の部

最優秀演武賞・菊池 雅樹 (飯岡居合道部会)

優秀演武賞・福原 和哉 (コミスポ東厨川)

◇六段の部

最優秀演武賞・川村 正文 (飯岡居合道部会)

優秀演武賞 ・斎藤 学 (正修館)
◇三浦正雄杯 ・川村 正文 (飯岡居合道部会)

○ 稽古会

令和6年10月12日(土) 千厩武道館
令和6年11月9日(土) 旧山田北小学校体育館

○ 六段以上及び称号合格者

居合道段位審査会
令和6年11月30日(土) 江戸川区スポーツセンター
七段 岡田 泰章
六段 佐々木悠紀
令和7年3月2日(日) 京都
七段 及川 美紀

居合道称号審査会

令和6年11月26日(火) 日本武道館
鍊士 斎藤 学

杖道

新型コロナ5類移行2年目、マスク着用や手洗い等感染防止対策については各自で講ずることとし、事業計画に従って次のとおり実施しました。

1 杖道部会主催事業の実施

- (1) 年2回の県下杖道講習会（7月6～7日・10月19～20日）
- (2) 年1回の段級審査会（三段以下・7月7日 三段・1名合格）
- (3) 月1回の県下合同稽古会継続実施（毎月稽古始めの日曜日）
- (4) 会員の開拓
 - ① 杖道演武会、杖道体験会（10月14日）の開催（傘下杖道会との共催）
 - ② 傘下杖道会との連携（盛岡杖道会の水・日曜日週例稽古会に参加）

2 全日本剣道連盟主催事業への参加

- (1) 中央講習会（広島8月24～25日）・（東京1月26～26日）

- (2) 伝達講習会の実施（10月19日）
- (3) 地区講習会（広島8月24～25日 3名）・（東京1月25～26日 9名）
- (4) 八段・七段、六段審査受審（京都1名・広島2名・東京6名）
- (5) 第120回全日本演武大会（京都5月2～3日 2名）
- (6) 第51回全日本杖道大会への個人演武参加（京都10月13日 1名）

3 東北剣道連盟主催講習会への参加

東北地区杖道講習会（福島県福島市5月25～26日 7名）

4 近隣県主催講習会への参加

- (1) 宮城県杖道講習会（6月22～23日）
- (2) 四段・五段審査会（6月23日宮城県）への委託審査参加
(五段1・四段1名合格)

女子委員会

《岩手県女子部研修会》

- 1 期 日 令和6年11月30日(日)
- 2 会 場 花巻市 石鳥谷体育馆
- 3 日程内容 12:30 受付
13:00 開会行事
13:30～14:55 審判実技研修
メイン講師
継枝郁美 金田一裕美
サブ講師
遠藤聖子 伊藤眞貴子
体操・交流稽古 1回休憩
15:10～15:45 閉会行事 記念写真
16:00 解散

4 参加人数 40名

他 白百合高等学校(11)、江南義塾盛岡高校剣道部(7)、久慈東高校(1)

5 実施内容

開会行事では、はじめに剣道連盟副会長大谷佳代子先生より会長代理として挨拶を頂き、続いて女子部会長の長谷川より挨拶を述べた。

また、昇段者8名に対して記念品贈呈とそれから審査報告・コメントをもらった。

昇段者は次の通りである。

七段昇段

鈴木美喜子先生 (2024年2月長野審査)

六段昇段

佐野 扇幸先生（2024年2月長野審査）
小保内理子先生、猿館祐子先生、土谷千穂先生、
橋場美和先生、柿本敦子先生、細工藤生子先生
(2024年8月宮城審査)

昨年合格者の6名を超え、今年も嬉しい昇段者ラッシュとなった。

さて、今回の研修会は、審判実技を行った。本年2月、全剣連の審判研修に参加した継枝郁美さん、金田一裕美さんをメイン講師に、6月に東北ブロック審判研修に参加した遠藤聖子さん、伊藤真貴子さんをサブ講師として2試合場を設営し審判実技研修を行った。はじめに審判所作を確認した後、2試合場（3人一組を6組）に分かれ、高校生を試合者にして実際の形式で取り組んだ。はじめは位置取りに苦労した様子が見られたが、講師の分かりやすい説明により徐々に落ち着いた動きをみせていた。

研修会後は、準備体操、素振りを行い、回り稽古を2分10回の交流稽古を行った。

研修会の締めくくりに参加者全員で笑顔の記念写真を撮り、来年度の開催地北上で再会し稽古できるよう、またそれぞれのところで健康に留意しながら精進していき、今年のように昇段も目指しながら頑張りましょうと声かけし終了した。

以上、おもな活動内容の女子研修会のご報告となります。来年度も岩手県女子剣士の笑顔の輪を広げ、各所で活躍し貢献できるような取り組みを意図して参りたいと思います。

夢想寿会

皆さん、こんにちは。今年も当会へのご指導、ご支援をよろしくお願ひいたします。

さて、昨年は、県内大会としては、5月に総会・ねんりんピック予選会を開催し、9月には県民長寿体育祭も開催することができました。

県外大会としては、高齢者武道大会、ねんりんピック鳥取大会、山形紅花大会、毎日レディースース大会等に会員が参加して奮闘しています。

定例稽古会も、小島師範、大向師範代の指導のもと、延べ50回の開催、延べ884名の参加者で、稽古に励んでいます。

また、稽古参加者の中には、中山真由美氏の七段昇段を始めとして、上位昇段者、上位称号者が誕生しています。

今年も、県内大会は継続開催の予定ですし、県外大会にも積極的に参加する予定です。

どうぞ、会員を始めとする皆さんの大会・稽古参加をお待ちしています。 (事務局 澤田)



昇段者 記念品贈呈



審判実技研修



参加者集合写真



学剣連

令和6年度は役員改選期にあたり、6月20日に花巻市武徳殿で行われた総会の議決により役員の交代がありました。大きなところを報告します。会長の小笠原宏先生が退任され、大向廣先生が就任。小笠原先生は小島啓三先生と顧問に就任。副会長は野崎潔先生、菊地裕先生。そして菅崎吉雄先生は名誉顧問に就任されました。なお、理事長と事務局は再任となりました。

この年も全国教職員大会で岩手の教員は力を発揮しました。男子団体は遠藤剛（千厩高）・菅野隆介（福岡高）・川村幸彦（盛岡南高）・菅崎豪（花巻北高）・遠藤岳（滝沢二中）が参加。結果は新潟県、宮崎県、滋賀県に勝ち抜き、準々決勝で岡山県に負け、ベスト8。福岡高校の菅野隆介が出場した男子個人は初戦敗退。江南義塾高校の小野寺葵が出場した女子個人は3回戦まで進みベスト16。

来る令和七年度は事務局が県立高校再編にともない、「南昌みらい高校」となりますが、変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願ひします。

(文責 牛崎学)



支部だより

金ヶ崎町剣道協会

金ヶ崎町剣道協会は、令和6年度より佐藤晃先生に会長が替わり、新たな体制で活動しています。

稽古は火木土の週3回、三ヶ尻地区センターにおいて、18時半から19時半までをスポ少への指導、19時半から21時を一般の稽古としており、中高生や近隣からの愛好者も交えながら、レベルに応じ和気あいあいと剣道を楽しんでいます。

当協会の目的は剣道の技量向上と高段位の取得、少年指導を通じた健全育成としていますが、会員の高齢化と会員数の減少が課題であり、若手経験者の勧誘を重ねた結果、20代の会員は増えてきたものの、30~40代の空洞化が否めず県民体育大会において

ては、例年選手選考が悩ましいところです。

少年指導においては、スポ少2団体と金中生への指導を積極的に取り組んでいます。しかし、少子化の折り近年は剣道を志す児童・生徒が減っているため、町内スポ少大会においては、団体戦および学年別個人戦の他に、小学生対中学生や中学生対高校生の選抜団体戦のコーナーを設けるなど、大会を盛り上げるよう工夫しています。

今後も地道に活動を続け、会員個々の更なる技量の向上と、上位段位の取得を目標とし、小さい町ながら生涯スポーツとしての剣道の普及拡大に努めていきたいと考えています。

(事務局 鈴木武広)



令和6年度 岩手県下剣道、居合道、杖道 昇段者名簿

令和6年度昇段者氏名

○ 居合道七段

11月30日（東京）

○ 剣道教士

岡田泰章

11月26日（東京）

一井 享

○ 剣道六段

5月12日（愛知）

○ 剑道錬士

青木勉

5月19日（北海道）

藤澤琴日

永洞博之

菅野隆介

佐々木俊洋

菊池亮

8月25日（宮城）

松沢航

岩崎悠二郎

久慈正宏

山崎侑紀

11月26日（東京）

菊地浩美

小原健作

青柳憲司

牧野良範

高橋みゆき

鎌田壯洋

○ 居合道錬士

小保内理子

11月26日（東京）

斎藤学

猿館祐子

○ 剣道七段

菅原希世

4月30日（京都）

土谷千穂

高橋衛

橋場美和

5月12日（愛知）

鈴木正弘

古館将

八重樫力

5月19日（北海道）

砂森栄治

佐藤桂祐

森正之

8月24日（宮城）

柿本敦子

吉田和也

細工藤生子

柿本重幸

本館明

11月9日（愛知）

11月10日（愛知）

田中昭彦

中山真由美

○ 居合道六段

11月30日（東京）

11月15日（東京）

佐々木悠紀

鈴木和由

○ 居合道七段

7年3月2日（京都）

及川美紀

● 剣道

令和6年4月13日(土) 盛岡市立武道館

- 初段 石橋夏鈴、今田花、岩崎匠真、大石しいな、太田代隼杜、岡田陽将、小倉空翔、小野寺和津、柏葉美咲、金澤優杏、河内祥、川畠唯月、川村麻友、川村唯人、菊地美沙、城戸孝太郎、木村瑛多、熊谷謠、近藤雪那、齋藤翔磨、佐々木光樹、佐々木優衣、佐々木璃南、佐々木涼太、佐々木瑠花、佐々木莉暖、佐藤りおな、佐野峯明愛、主濱綾人、須川恭、杉山楓、関村拓馬、高瀬颯斗、高橋愛莉、高橋美早紀、高橋頼人、高橋遼、高橋澪史、田中陽翔、田村希愛、中澤嬉子、永富咲、中村光、中村蓮菜、新関飛陽、バンダリーディクシャ、藤澤芽咲、藤原咲、藤原堇愛、藤原萌百花、本堂晴大、松下海虎、村井秀、盛合湊、八重畑舞、横山空、芳門梨帆、吉田圭佑、吉田倅、吉田悠真、脇野慧、渡邊敬介

- 二段 青木柊太、青柳楓悟、浅利祐希、阿部奏汰、淡路隆希、五十嵐仁都、今井こころ、越後谷景吾、及川心音、大柏稟恩、大下涅瑚、小笠原彩羽、川又大輝、葛巻玲、久保田桜凪、小島優希、小山永輝、桜田愛來、櫻庭蒼空、佐々木英太、佐々木小和、佐々木俐人、猿館伸、沢田佳代子、島田理来、下権谷雪羽、菅原琥太郎、千葉愛加、千葉詢太、楳館凜、中澤京亮、中澤龍馬、永沢友悠、七木田陽、南條英昌、針生百彩、藤澤千愛、松坂心空、宮野優誠、森乃ノ葉、築場凌煌、山下瑠月、山田つばき、山田蓮夏、山根大河、山本健生、吉田英治、吉田蓮
- 三段 安藤宥進、今村碧伊、齊藤武、佐々木良太、柴田陵星、鈴木優里、高間木星、館苺萌梨、田村史織、中嶋太一、藤岡逞仁、藤澤秀伍、八木光優起、吉田絢琶、渡邊翔真

- 四段 北湯口和希、下新井田琴望、高田耕逸、吉田佳月、吉田大貴
- 五段 一井慎、上野祥輝、小黒翔平、渡辺竜矢

令和6年9月22日(日) 水沢東中学校体育館

- 初段 青木輝斗、安倍乙華、家子玲央、石川央太、岩本善、遠藤咲愛、及川愛姫、大西優心、小野寺楓、小野寺玖留魅、小山絢子、梶川結人、金森恵大、菊池真乎、菊池美桜、菊地佳乃、木戸口証、草彌あおい、黒沢宗史、黒澤智人、小岩優作、後藤芽咲、小林真子、今野航太朗、金野百花、齊藤凜、佐々木一心、佐々木悠吏、佐藤愛莉、佐藤康生、佐藤隼、佐藤洋綺、佐藤実紗、菅原このみ、菅原光里、鈴木慧、平雅久、高橋清太、高橋到万、千田陽万、千葉颯真、千葉大翔、中村和紀、新沼瞬、芳賀柚希、畠山夏希、畠山真佳、蜂谷芽唯、藤澤岬也、藤原頌太、古川遙規、三浦稟、水澤尚透、山口朋花、山下広翔

- 二段 阿部碧海、安部秀彪、阿部日向、安西一真、伊藤陽偉、上田勇斗、臼井浩之、及川叶真、及川蓮翔、小野寺沙美、小野寺凌河、小保内翼、桐山勘太、佐々木翠那、佐藤朱莉、佐藤虹都、佐藤純、佐藤そよは、佐藤昊真、佐藤琉生、菅原優真、鈴木蒼惟、瀬野太夢、平心音、高橋悠斗、高橋陽、高橋義翔、高橋里緒、滝口照人、竹田聟、田村優真、千田彩珠、平本桃々、廣田凌大、深谷仁、藤本シユウ、藤本大輝、松戸萌佑、武藤諒磨、森春輔、守田愛唯、柳池真希、依田地央、渡邊祥一

- 三段 岩渕一耕、小野寺倖惺、小保内蓮、佐々木久琉、佐々木航大、佐藤亞芽、高島翔太郎、千葉保、芳賀惟舞紀、深谷茄恵蘭、古川翔大、北條未玲、渡辺朱琉

- 四段 阿部千乃、石川悦也、小野寺葵、八重樫賢也

- 五段 松本翔太

令和6年10月20日(日) 花巻市民体育館

- 初段 阿部稜己、阿部大洋、石川瑛翔、伊藤理仁、大閑涇公斗、小笠原美月、岡野陽民、鬼柳園美、小野寺明依、川原光希、川村夢藏、菊池竜成、久保田碧斗、黒川巧輝、齊藤百華、坂本昂、佐々木彩花、下長千紗、高橋輝水、高橋蒼空、高橋大晴、高橋陽斗、高橋広翔、谷村吏玖人、千田快、千田颯月、千葉永満、富澤希愛、長澤絆吏、中嶋倫子、永田旭、中野慈久、林大地、藤村絢斗、藤原旭、宮川芽久、八重樫善、渡邊多恵

- 二段 阿部恵太、伊藤早絆、大木戸美空、小田島雄凜、小野寺春和、加賀勇陽、勝部颯大、鎌田二瑚、菅野心結、菊池翔太、小林寛太、昆幸大、坂本葵、佐々木亮祐、佐々木蓮弥、佐藤淳史、佐藤花音、佐藤美来、佐藤唯夏、白藤大瑠、鈴木友貴、高橋彩乃、高橋快理、高橋祥悟、高橋優斗、多田圭汰、田中獅恩、千葉園子、千葉光洋、中野由蘭、平坂奈々、藤田結衣、松浦隆紀、松浦拓海、八重樫羽琉、山田怜依、吉田惇香

- 三段 阿部来晴、伊藤雪乃、巖谷りつ、及川耕生、加賀忍武、鎌田泰雅、菅崎雄大、菊池明里、菊池雪乃、後藤知里、齊藤匠海、佐々木莉咲、佐藤優翔、佐藤琉星、菅原仁、杉村直哉、鈴木美詩、鈴木瑞姫、鈴木陸、鈴木莉渚、照井沙和、都鳥柚乃、仲宗根千尋、播磨美聰、平野夢夏、藤村太陽、松原悠乃、宮川恵斗、和泉翔汰

- 四段 菅崎大道、佐々木花純、佐藤伸吾、平賀勇人

- 五段 小原崇史、古坐和幸

令和6年11月4日(日) 一戸町武道館「士道館」

- 初段 泉仁、泉山雅仁、五日市詩音、井橋宗士郎、大上輝心、川崎敬博、久世春稀、熊谷野乃花、

小袖穂積、齋藤虹琴、塙谷虹希、田中珂帆、田村茉白、楳木澤旭、中田実日子、長根凜柚、夏井碧海、繁田琉々、古山大翔、堀江璃音、宮崎藍鈴、谷地颯斗、山屋祐斗、和野竜之介

●二段 川平正宗、工藤蒼彩、坂本晴陽、佐々木学、中嶋悠貴、廣内そら、藤原晃成、古井慧、舛森華音、水上大雅、吉澤夏月、米沢圭悟

●三段 五日市芽吹、井橋沙良、岩崎大志、小野高まゆみ、工藤心優、塙谷蛍太、柴田隆仁、高橋笑琉、玉田陵悟、中里蓮、中野寧音、西館悠、野方悠希、皆川颯太、谷地愛花

●四段 愛田真太郎

●五段 岩崎雅之、加藤宗一郎

令和6年11月24日(日) 宮古市民総合体育館

●初段 飯岡莉心、大木戸栄治、柿本志月、菊池庵利、菊池清史郎、菊池美輝、黒渕海羽、昆凌仁、佐々木葵衣、佐々木千聰、佐々木乃愛、信夫瑚彩、菅原煌太、鈴木結心、高橋遙斗、立花幸貴、千葉香朋、長畑陽葵、中村太亮、古館大和、松澤莉彩、六串流歌

●二段 阿部修大、阿部優羽、伊藤玲雄、岩間梨音、大川夏穂、大久保利空、小澤菜々、小野尾蒼空、兼澤心海、川原畑弘大、菊池彩乃、菊池柑菜、菊池宜晃、菊池莉子、木下翠、工藤龍、佐藤省子、佐藤優樹、立花祐作、館石丈、千田さつき、沼田一茶、野崎音陽、花崎隼斗、平松颯介、船越勇実、松原周平、松原温章、女鹿七海、山陰宗真、山桑凜子、横田彩綾、吉田樹音

●三段 小澤ゆう子、木下勝太、小林蓮花、齋藤陽紀、佐藤海、新屋珀人、村上継思、盛岩秀哉、山陰皇騎、吉田陽風多

●四段 吉田涼香

令和6年12月14日(土) 盛岡市立武道館

●初段 宮野恵友、笹森暖菜、竹内敦海、橘悠介、戸川紅葉、永洞遙之、山崎遙希、多田柊弥、高橋麗、吉田心晴、奈良月日、廣澤結愛、渡邊世花、高橋友唯、佐藤和、岩崎絆花、畠誠、工藤夢士、畠透、高橋政孝、高橋義芳、多田譜吹、吉田朔太郎、大沼完弥、福原湊、倉光祐、中館真梨亞、藤村紗織、伊藤貴章、五十嵐嬉緒、三河真咲、深澤結月、村井謙太、佐藤美玖、小黒彪牙、石川莉久、佐々木雄大、山崎沙和、鹿糠昂史、柴田京斗、倉本隼太、木村正宗

●二段 工藤徳行、山本涼、佐藤孝太、田中咲緒、留場健成、野中凜子、照井伯虎、千葉都花、印牧理紗、高藤友佳理、上川祐真、鎌田稜平、鈴木和花、佐藤涼一朗、山口海唯、水賀美裕真、吉田冴妃、宮本将輝、黒羽瞬、平泉舞、工藤汰一、山影大河、野原飛鳥、坂本結衣、佐藤優樹、細谷地昊、日沢旭

冴、工藤航士朗、松森史桜、平賀一輝、千葉清觀、佐藤愛星、佐藤亮征、北條詩民子

●三段 仁昌寺崇、宮野英寿、佐藤洸太、菊池彩芭、千葉裕生、村重宏太朗、水賀美幸穂、小原大翔、畠山凜穂、浅岡莉愛、安達愛乃、内山琴葉、日下愛梨、久保田紗良、齋藤優里、中瀬唄、藤原悠生、樋口風成、長澤玲治、高橋光瑠、大久保美空、佐藤梨咲、熊谷咲希、熊谷凜、田中諒哉、村井俊哉、及川育実、玉井暎平、佐藤奈穂、千葉汐璃、田中こころ、鳥居俐珠、廣谷彩心、村上来夏、新田臥

●四段 高橋茉生、五十嵐颯、葛巻丈寛、藤澤祥久、大泉快晴、長岩莉子、岩館康太、佐藤翔空、澤田博史、阿部玲惟、高橋直希

●五段 菅崎航暉、関根香恋、武田祐輔

(訃報)

本連盟顧問 及川勝義氏

令和7年3月5日ご逝去、84歳。



発行責任者 小笠原 宏志
編集担当者 鈴木 勝博
佐藤 光寿
牛崎 学
印刷 小松総合印刷株式会社